

皆様おはようございます。ついに8月になりました。夏本番、暑い毎日ですが、お元気でお過ごしでしたでしょうか。熱中症にはぜひお気をつけ下さい。さて使徒言行録4章後半になりました。ペテロとヨハネは祭司長、役人、学者等々多くの権力者の前に囲まれ、「お前たちは何の権威によって、だれの名によってああいうことをしたのか」と尋問を受けていました。

しかし彼はイエス様のことを大胆に証ししました。

ナザレの人、イエス・キリストの名によるものです。

4:11 この方こそ、／『あなたがた家を建てる者に捨てられたが、／隅の親石となった石』／です。

4:12 ほかのだれによっても、救いは得られません。わたしたちが救われるべき名は、天下にこの名のほか、人間には与えられていないのです。」と、このように力強く証ししました。

この大胆な態度を見て、「しかも二人が無学な普通の人であることを知って驚き、また、イエスと一緒にいた者であるということも分かった。」とありました。

周りの人はびっくりしました。しかしその人たちがイエス様と共にいた者であったことが分かりました。そのイエス様と共にいたことが、無学な普通の人を、時の大権力者たちの前にあっても大胆に語らせることとなったということに、人々は驚いていました。今日、私たちにとっても、イエス様と共におらせていただき、日々手ずから教えていただけるということは、私たちにとっての大きな恵みです。

「大胆に」というのは今日もキーワードとなる言葉です。

今日の箇所のところにもこの「大胆に」と言う言葉が2度出てきます。弟子たちの祈りの中に一度、そして神様の応答の中に一度出てきます。この「大胆に」という言葉は、他に、心を開いて、率直に、確信をもってという意味があります。そのように語らせてください。これこそが私たちの祈りでもありません。困難と暗闇にある方々の内にあって、「地の塩、世の光」でありなさいと語られる神様が私たちを、大胆に、心をオープンにして、率直に、確信をもって語らせてくださいますようにとの私たちの祈りでもあります。

これぞ聖霊の与える賜物です。

弟子たちは、率直に、大胆に、確信をもって、お偉方の取り囲む中話しました。

「神に従わないであなたがたに従うことが、神の前に正しいかどうか、考えてください。」ただ神様を畏れ、人を恐れずして、人の権力を恐れたり、自分の身の上を案じてひるんでしまうようなことはせずに、ただ神様に頼り恐れる彼

らの心の姿勢が表れています。この確信をもって、ただ神様を恐れ、あとのことを一切思い煩わずに神の国と神の義を第一とする視線から教えられます。

4:19 しかし、ペトロとヨハネは答えた。「神に従わないであなたがたに従うことが、神の前に正しいかどうか、考えてください。

4:20 わたしたちは、見たことや聞いたことを話さないではいられないのです。」

イエス様が伴ってくださり、語って下さり、教えてくださり、人生を導いてくださっているこの恵みを語らずにはいられませんかとの、聖霊の力漲りほとばしる、信仰の応答の言葉がここにあります。こういう彼らですから、神様は16節「彼らが行った目覚ましいしるしは、エルサレムに住むすべての人に知れ渡っており、それを否定することはできない。」という、このような驚くべき目覚まして御業を現してくださったのです。

23節、ペテロとヨハネは釈放され仲間のところに行き、祭司長たちや長老たちが言ったことを残らず話しました。これを聞いた人たちは心をひとつにしました。

神に向かって声をあげて言いました。

「主よ、あなたは天と地と海と、そして、そこにあるすべてのものを造られた方です。

4:25 あなたの僕であり、また、わたしたちの父であるダビデの口を通し、あなたは聖霊によってこうお告げになりました。『なぜ、異邦人は騒ぎ立ち、／諸国の民はむなしいことを企てるのか。

4:26 地上の王たちはこぞって立ち上がり、／指導者たちは団結して、／主とそのメシアに逆らう。』

私たちの祈りを聞いてくださるお方は、「天と地と海と、そして、そこにあるすべてのものを造られた方」です。ですから、人をどうして私たちは恐れましょう。引用されましたのは、詩篇の2編ですが、その通りに人々はメシア、救い主であるイエス様に逆らいました。その詩編にある通りのことが起こり、そしてペテロらへの迫害もまた起こりました。異邦人は騒ぎ立ち、そして激しく猛威をふるい、暴れ回りそして激怒し、怒鳴り、火が燃え広がるようにその劇場はすさまじいものでした。そして園子氏は詩篇に書かれた通り、イエス様に対して行われました。(そしてこの猛威を振るうという言葉は今日のコロナウイルスによる災禍をも思い起こさせます。)

そして諸国の民は虚しい空っぽな、愚かな、無意味な、思慮を描いたたくらみをもって神様に立ち向かいました。こぞって立ち上がり、団結して主とそのメシア、救い主に逆らいました。

そして、イエス様に対して行われたこと、その通りに弟子たちが脅され、迫害され、そして今日私たちに迫害の手が及ぶ事は既にあらかじめ神様によって定められている事した。

4:27 事実、この都でヘロデとポンティオ・ピラトは、異邦人やイスラエルの民と一緒にあって、あなたが油を注がれた聖なる僕イエスに逆らいました。

4:28 そして、実現するようにと御手と御心によってあらかじめ定められていたことを、すべて行ったのです。

すべて神様に知られない事はありません。御心によってあらかじめ定められていたように、詩編2編にありましたように、これらすべての出来事は実現しましたし、今日もイエス様に就く者に対しては猛々しい者はこぞって立ち上がり、団結して逆らうものがあります。

4:29 主よ、今こそ彼らの脅しに目を留め、あなたの僕たちが、思い切って大胆に御言葉を語るようにしてください。

4:30 どうか、御手を伸ばし聖なる僕イエスの名によって、病気がいやされ、しるしと不思議な業が行われるようにしてください。」

そういう逼迫と圧迫の中にあって、私たちの祈りがあります。ひるむことなく、イエス様の復活の力にあやかって進むために祈りがささげられるのです。そしてこの祈りはかなえられる祈りです。

「あなたの僕たちが、思い切って大胆に御言葉を語るようにしてください。」

力の限りを尽くす暴虐な人たちが集って立ち上がり、26節ありますように団結して27節にも、ヘロデとピラトは、異邦人やイスラエルの民と一緒にあって集ってそしてイエス様に逆らったとあります。しかし、31節にありますように、弟子たちもまた集まっていました。異邦人は騒ぎ立ち、強力な権力が牙をむき、激しく猛威を振るう中、弟子たちもまた共に集っていました。

1ヨハネ5章5:14 何事でも神の御心に適うことをわたしたちが願うなら、神は聞き入れてくださる。これが神に対するわたしたちの確信です。

5:15 わたしたちは、願い事は何でも聞き入れてくださるということが分かるなら、神に願ったことは既にかねえられていることも分かります。

何事でも神の御心にかなうことを私たちが願うなら神は聞き入れてくださる、これが神に対する私たちの確信です。この通りに彼らは信じて祈りました。

4:29 主よ、今こそ彼らの脅しに目を留め、あなたの僕たちが、思い切って大胆に御言葉を語るようにしてください。

4:30 どうか、御手を伸ばし聖なる僕イエスの名によって、病気がいやされ、しるしと不思議な業が行われるようにしてください。」

私たちが本当に思い切って大胆に心を開いて確信を持って本心から信念を持ってそして神の言葉を語るができないようにするために、どれだけ多くの企てがあるでしょう。暗闇の暗躍があることで章。

4:29 主よ、今こそ彼らの脅しに目を留め、あなたの僕たちが、思い切って大胆に御言葉を語るようにしてください。

これはまさに私たちの祈りです。この困難な状況の中であって、様々の悪しきものが猛威を振るうこの現状の中で、私たちが思い切って大胆に実言葉を語らなければ誰が御言葉を語るでしょう。

イザヤ 40:8 草は枯れ、花はしぼむが／わたしたちの神の言葉はとこしえに立つ。

この命の御言葉、草は枯れ、花はしぼむが／わたしたちの神の言葉はとこしえに立つ。その御言葉を語る使命が私たちにはあります

4:30 どうか、御手を伸ばし聖なる僕イエスの名によって、病気がいやされ、しるしと不思議な業が行われるようにしてください。」

まさにこの美しの門で行われたように、イエス様の名によって、聖なる僕イエス様の名によって、神様どうか御手を伸ばしてください。脅されて窮地に陥っている私たち見て、御手を伸ばして下さり、癒しとしるしと、不思議な業によって私たちを助け、背中を押して、思い切って大胆に御言葉を語るように、伴って強めて、押し出してください。

不思議なしるしを伴わせてください。そして神様が共にいて働きをしてくださるという後ろ盾を得ていよいよ思い切って大胆に御名を語るように、心を開き、率直に、大胆に、確信をもって話せるように、私たちにあなたの御業を伴わせてください。

困難を前にして向かい進む私たちに、信じて祈る中にあなたの癒しを与えてください。御手の業を拝させてください。癒し主であるあなたの力を信じます。奇跡的なしるしを与えてください。

私たちが語り証しする神様は力なき方ではなく、しるしを行う方。奇跡を行えない方ではなくしてしるしと不思議な業と奇跡を伴って、不思議な業を伴って確かに生きて働いておられるお方であるということを私たちが語る事が出来るようにと、それこそが彼らの聞かれる祈りです。

1 ヨハネ 5:14 何事でも神の御心に適うことをわたしたちが願うなら、神は聞き入れてくださる。これが神に対するわたしたちの確信です。

5:15 わたしたちは、願い事は何でも聞き入れてくださるということが分かるなら、神に願ったことは既になえられていることも分かります。

そして、その祈りが終わるとその人が集まっていた聖なる集会の場所は揺れ動き皆聖霊に満たされて大胆に神の言葉を語りだしました。彼らは「思い切って大胆に御言葉を語る事が出来るようにして下さい」と祈りましたが、それがそのままかなえられ、「大胆に神の言葉を話し出した」のです。

なぜ、異邦人は騒ぎ立ち、／諸国の民はむなしいことを企て、地上の王たちはこぞって立ち上がり、／指導者たちは団結して、／主とそのメシアに逆らうために集い、4:27 事実、この都でヘロデとポンティオ・ピラトは、異邦人やイスラエルの民と一緒にあって、あなたが油を注がれた聖なる僕イエスに逆らいました。

主に逆らい集う人たちが立ち上がり団結して一緒になっていました。

しかしここに、聖なる集いがあります。

心を一つにし、神に向かって声をあげて言った。「主よ、あなたは天と地と海と、そして、そこにあるすべてのものを造られた方です。

私たちのよき働きを、神様の言葉を語り、癒しを頂き、不思議な業を行わせる神様の証をしようとする私たちを妨害するために色々と騒ぎ立ち、空しきばかりごとをする群れがあります。悪魔の策略があります。しかし私たちのこの集いは神様によって守られ、聖霊に満たされ大胆に神の言葉を語り行くために力満たされるこの場所となるということに慰めを感じます。

地面が揺れ動きそして聖霊によって力と確信をいただき思い切って大胆に実言葉を語る事が出来るようにと神様私たちをこの礼拝の場、仕え合い、励まし合う主との出会いの場からまた私たちを強めて派遣してくださいます。

いろいろな困難の状況を神様ご存知です。

神様は天と地と海とそこにあるすべてのものを作られたお方です。イエス様も苦しみを受けになりました。ですから人の苦しみに神様に知られない者はありません。主とその油注がれたメシア、救い主、聖なる僕イエスに逆らい騒ぎ立つ、そのような力が世の中に満ち溢れています。しかしあなたに目を留めまず、どうかあなたが助けてくださいと、神様に聖霊によって祈り願う私たちの祈りは叶えられると言うことを心から信じます。そして大胆に今週も語らせていただきたいと思います。

あなたの僕たちを、あなたによって導かれた僕を、思い切って大胆に御言葉が
語ることができるようにしてくださいと祈ります。

どうか癒しと不思議な業を伴わせる御手を伸ばして私と共にあってどうか働い
てください。困難な状況の中にあっても思い切って大胆に御言葉を語ることが
できるようにしてください。信じております。この祈りを共に私たちもささげ
ようではありませんか。

詩編 1:1 いかにも幸いなことか／神に逆らう者の計らいに従って歩まず／罪ある
者の道にとどまらず／傲慢な者と共に座らず

1:2 主の教えを愛し／その教えを昼も夜も口ずさむ人。

1:3 その人は流れのほとりに植えられた木。ときが巡り来れば実を結び／葉も
しおれることがない。その人のすることはすべて、繁栄をもたらす。

1:4 神に逆らう者はそうではない。彼は風に吹き飛ばされるもみ殻。

1:5 神に逆らう者は裁きに堪えず／罪ある者は神に従う人の集いに堪えない。

1:6 神に従う人の道を主は知っていてくださる。神に逆らう者の道は滅びに至
る。